

平成 24 年度 教員免許状更新講習

私学教員のための教育の充実講習（選択領域 18 時間 夏期講習）

実施報告

本研究所では、教員免許状更新講習の必修領域 12 時間と選択領域 18 時間をそれぞれ東日本と西日本で実施した。

選択領域 18 時間の東日本は、東京ベイ幕張（千葉県千葉市）を会場として 7 月 31 日（火）から 8 月 2 日（木）の 3 日間の日程で実施した。また、西日本は、同志社女子大学今出川キャンパス純正館（京都府京都市）で 8 月 6 日（月）から 8 月 8 日（水）の 3 日間の日程で実施した。受講人数は、東日本 111 名、西日本 167 名であった。

この 18 時間の講習事項は「教科指導・生徒指導その他教育の充実に関する事項について」と定められており、その講習項目を東日本では、「私立学校の現状と未来」、「危機管理と保護者対応」、「生徒理解と学校教育相談」、「新しい学力観に対応した学習指導と評価」、の 4 項目、西日本では「多様なニーズを持つ生徒とのコミュニケーション」、「危機管理と保護者対応」、「生徒・児童の現状を心理学から考える」、「新しい学力観に対応した学習指導と評価」の 4 項目とした。これらについての知識と技能を習得し、実践力を高めることを目的とした。

なお、小学校教員向けに一部の講習に東日本、西日本共に「特別支援教育」、「生きる力を育む学習指導の実際」を実施し、並びに西日本においては「小学校における漢字学習の在り方」を加えた。



これら講習項目について、講師からの講義を聞くだけではなく、グループ討議やロールプレイングなどを行い、今後の学校教育における取り組みに役立つことも考慮した講習を実施した。講習終了後は、認定試験を行い 3 日間の日程を終了した。